

反転 うかがう 中小企業

5月、金融庁は金融機
関が中小企業向け融資を
積極化するよう検査・監
督方針を改正した。「新
規需要が出そつな先をき
ちんと分析しているか」
など細かく審査項目を設
け、需要の掘り起こしを
求める。自ら融資リスク
をとらうとしない金融機
関にしびれをさらした。

公的融資頼み

建設鋼材から自動車部
品、電子部品まで薄い金
属膜で覆うメッキ業。消
費増税前の駆け込み需要
や東日本大震災の復興特
需など受注増への遠藤社
長の期待は膨らむ。とは
いえ期待だけで設備は更
「だましました使って
いたけど、もう限界だ」。
東京都江戸川区で亜鉛メ
ッキ業を営む朝日鍍金
(とぎん)工場の遠藤清孝
社長は25年使い続けた設
備を10月に更新する決断
をした。投資額は1億円

新できない。決め手は日
本政策金融公庫から1億
円超の公的融資を受けた
ことだった。
民間銀行から借りるこ

高まる資金需要

とも考えたが、長期の融
資を受けられるか不安が
よぎった。ようやく膨ら
みはじめた中小企業の資
金需要。積極的に応える

銀行はまだ少ない。
リーマン・ショック以
降、民間銀行は政府が認
定した業種に融資すれば
た金融機関。バブル崩壊
後に不良債権問題で苦し
んだ記憶も残る。担保の
少ない中小企業への貸し
出しには今も及び腰だ
担当者が行内を説得して

玉木淳、横田祐介、宮崎
真が担当しました。

民間銀の「査定力」課題

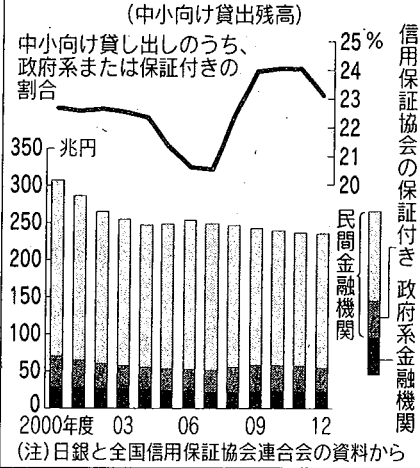
銀行はまだ少ない。

と米国の約2倍だ。

「不動産を担保に」と言
われたら、うちは新しい
ことができない」「松永代
表理事」。「新事業で生ま
れる収入を見て」と懸命
に説明したのが功を奏
か。課題は山積みだ。

玉木淳、横田祐介、宮崎
真が担当しました。

中小向けの貸し出しは公的資金に依存



融機関が補填するので銀
行に損失は出ない。リス
クをとらないから融資先
の査定をする必要もなくな
った。

貸し出しに慎重

2012年度の公的保
証付き融資と政府系金融
機関による融資の残高は
計55兆円。中小企業向け
融資に占める割合は23%

が、一部には新しい試み
も出てきた。松永牧場は協調
融資と出資で計10億円超
の設備投資資金を得る。
ただ、担保に頼らず事
業の収益性を見込み貸す
取り組みは緒に就いたば
かり。市場に緩和マネー
があふれても、それを新
規融資に回す力はまだ弱
い。融資先を見つけられ
ない銀行が日銀に預ける
当座預金残高は8月に84
兆円余りと前年同月比約
2・3倍まで膨らんだ。
日本経済の持続的な回
復には、企業の9割を占
める中小企業が新事業に
挑戦できる環境が欠かせ
ない。そのためのリスク
マネーを供給する民間の
金融機能をどう鍛え直す
か。課題は山積みだ。

玉木淳、横田祐介、宮崎
真が担当しました。